

① 概要

微小試験片を対象とした低負荷応力の回転曲げ疲労試験の実施が可能となりました。

② 主な仕様

- (1) 最大曲げモーメント : 15N・m
- (2) 試験片サイズ (標準) : つかみ部直径φ6mm、
つかみ部長さ20mm
全長60mm
- (3) 回転速度 : 3000rpm (最大)
- (4) 高温加熱炉 : 最大雰囲気温度800℃

③ 特徴

- (1) 従来装置では容量100N・mであったのに対し、本装置では15N・mと低負荷応力に合致した装置です。
- (2) 負荷応力の低い高温での試験が可能となります。
- (3) 試験の軸心調整が不要な機構 (リジット) となっています。
- (4) 試験可能な最小試験片形状は、つかみ部径φ4mm、平行部径φ2mm。

④ 利用分野

- (1) 輸送機分野における実部品から採取した微小試験片化への対応。



装置外観

